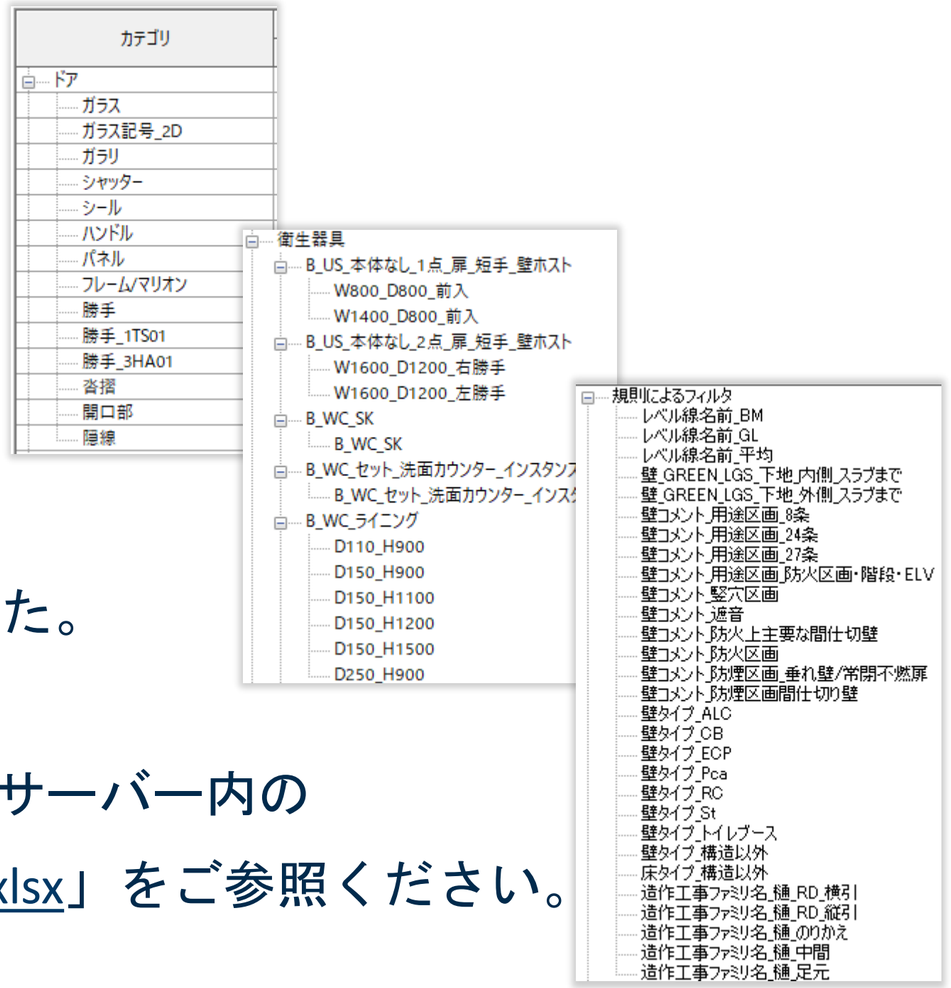
BooT.one ver 2.9.0について

テンプレートの大きな改訂は3点です。



①サブカテゴリ：名称変更・削除

②ファミリタイプ：名称変更

→ BooT.one Standardsに伴う改訂を行いました。

③フィルタ：削除 (111個→27個)

→ モデリング段階で使用するフィルタを削除しました。

上記内容と今までの改訂内容の比較一覧はコンテンツサーバー内の

「BooT.oneテンプレート設定データ比較一覧_ver2.9.0.xlsx」をご参照ください。

※その他の修正点については、

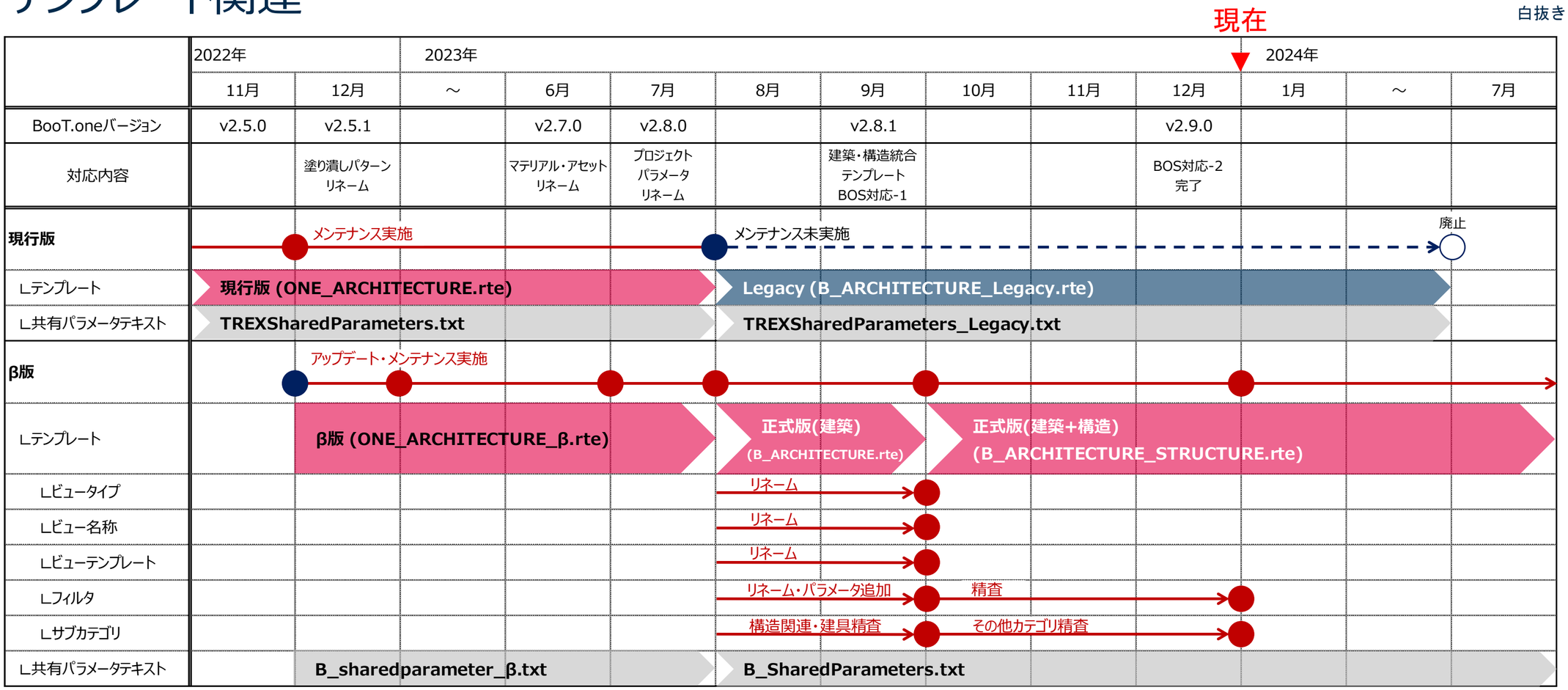
テンプレート内の[B_テンプレート改訂履歴]ビューをご確認ください。

移行スケジュール(更新)

2023.12.25

●：新規・切替
●：更新
白抜き：予定

▼テンプレート関連



サンプルモデルスケジュール

・2024年03月末：意匠・構造統合モデル
・2024年06月末：設備モデル

移行スケジュール(再掲)

2023.09.29

▼ファミリ関連

●：新規・切替
●：更新
白抜き：予定

現在

	2022年		2023年							2024年			
	11月	12月	～	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	～	7月
BooT.oneバージョン	v2.5.0	v2.5.1		v2.7.0	v2.8.0		v2.8.1			v2.9.0			
対応内容		塗り潰しパターン リネーム		マテリアル・アセット リネーム	プロジェクト パラメータ リネーム		建築・構造統合 テンプレート BOS対応-1			BOS対応-2 完了			
現行版		メンテナンス未実施										廃止	
∟ファミリカタログ		**現行版**				**Legacy**	公開ファミリ 2020_Legacy						
β版		アップデート・メンテナンス実施											
∟ファミリカタログ		**β版**				**正式版**	公開ファミリ 2020						
∟ファミリ追加													
∟構造ファミリ刷新													







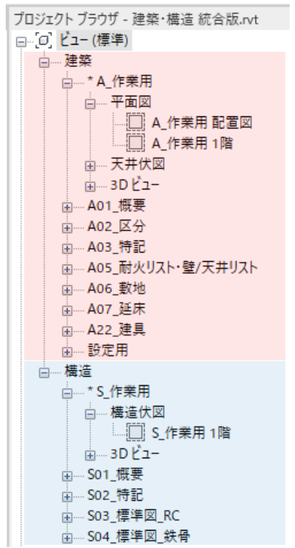
BooT.one ver2.8.1リリース内容Contents再掲

CONTENTS

誰もが BIM につながる世界へ
A world connected to BIM

建築・構造 統合版テンプレートのリリースについて

再掲



<u>建築テンプレートに構造分野を追加しました。</u>

- 建築分野のみで成り立っていたビューに関する設定が
  構造分野を追加したことで調整が必要になったため、変更しました。
  (ビュー、ビュータイプ、ビューテンプレート)

- 刷新した構造分野ファミリをロードし、サブカテゴリを調整しました。

2023年12月末まで検証期間として運用していただき、不具合等があれば、
ご連絡ください。

テンプレート名称変更・バージョン情報の確認方法

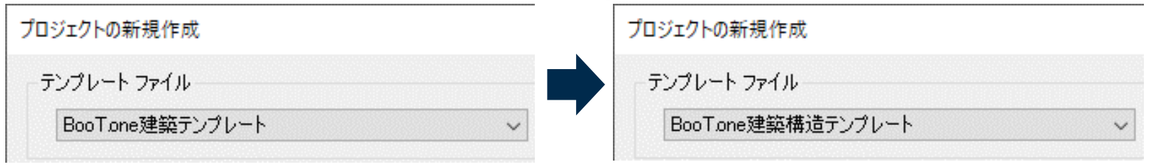
再掲

- テンプレート名称は下記通り変更となります。

	BooT.one ver2.8.0			BooT.one ver2.8.1
テンプレート	Legacy	B_ARCHITECTURE_Legacy	→	変更なし
	正式版	B_ARCHITECTURE	→	B_ARCHITECTURE_STRUCTURE

※拡張子 .rte

- プロジェクト新規作成時に選択するファイル名のタイトルも変更となります。



- テンプレートバージョン情報の表記方法が変わります。
  [管理]タブ → [設定]パネル → [プロジェクト情報]ツールより、
  [プロジェクト発行日]パラメータにリリース日、
  [プロジェクトステータス]パラメータにBooT.one Extensionツールのバージョン情報を記載します。

その他	
プロジェクト発行日	TemplateVer：2023.09.29
プロジェクト ステータス	

→

その他	
プロジェクト発行日	2023.09.29
プロジェクト ステータス	BooT.one Ver.2.8.1

今後は、BooT.one Extensionツールのバージョン情報で管理します。

BooT.one ver 2.8.1について

再掲

下記5つの内容変更及び、構造分野の内容を追加しました。

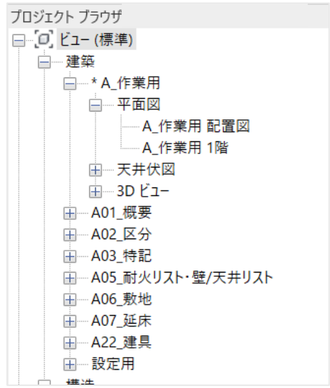
≪名称変更≫

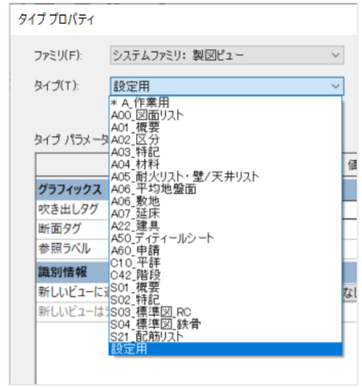
①ビュー(作成済みビュー、凡例ビュー、集計表)

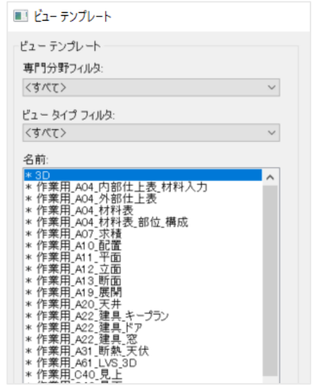
②ビュータイプ

③ビューテンプレート

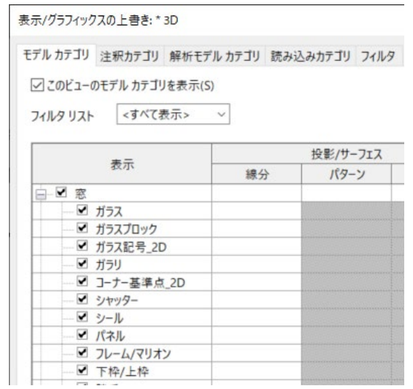
④フィルタ











≪構造ファミリ刷新による変更≫

⑤サブカテゴリ
　(構造フレーム、構造柱、構造基礎)

※①～④の変更内容は「別紙_名称比較一覧.xlsx」をご確認ください。

※構造分野の追加内容については、「構造テンプレート設定.pdf」をご確認ください。



BooT.one ver2.8.0リリース内容Contents再掲

CONTENTS

誰もが BIM につながる世界へ
A world connected to BIM

BooT.one ver 2.8.0について

再掲

以下3つの名称を変更します。

①プロジェクトパラメータ

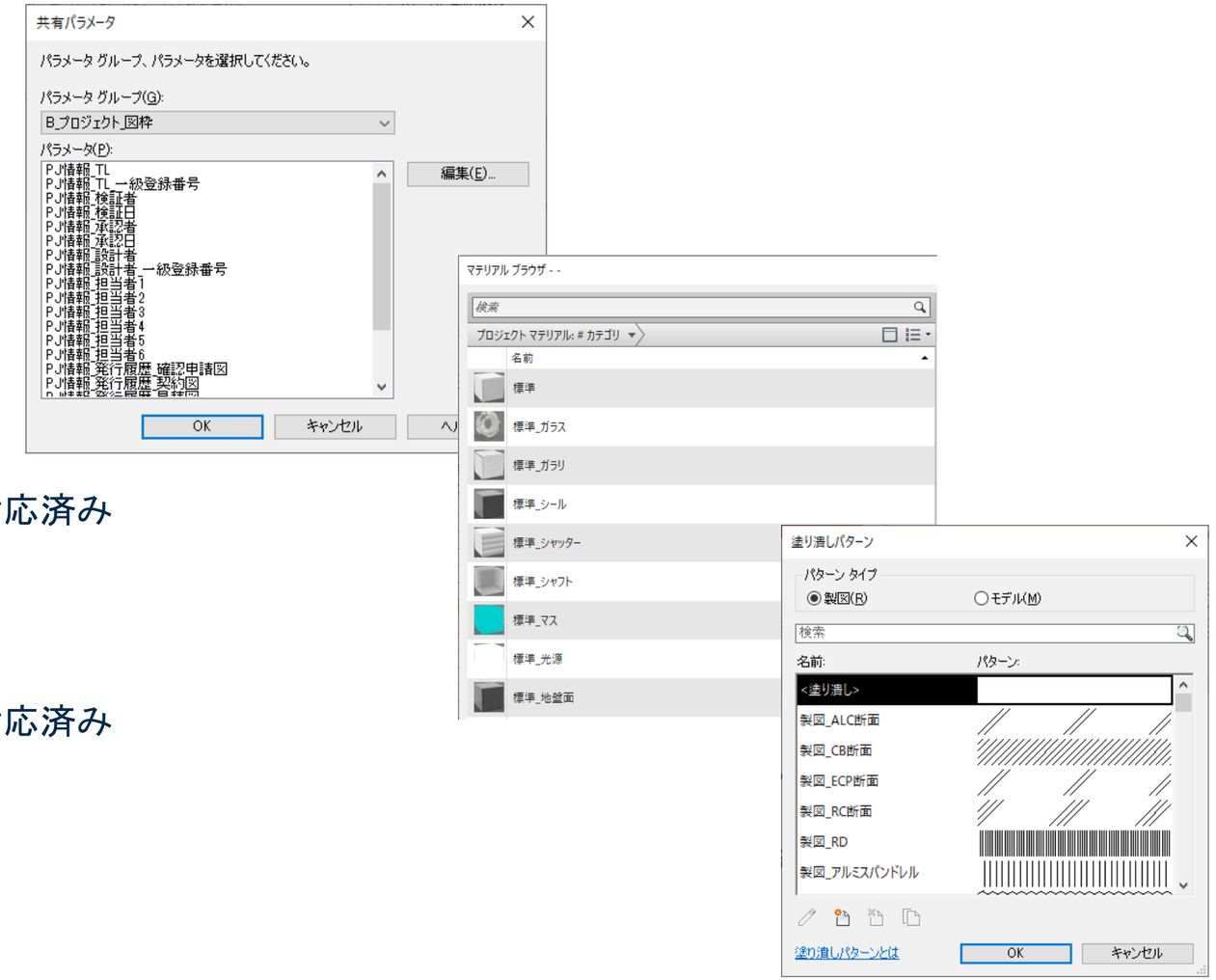
※ ver2.8.0にて対応

②マテリアル・アセット

※2023/06/30リリースバージョン(ver2.7.0)にて対応済み

③塗り潰しパターン

※2022/12/23リリースバージョン(ver2.5.1)にて対応済み



変更理由

再掲

「BooT.one Standards」をリリースしました。
その定義した内容に合わせ仕様を統一するため、変更を行っております。

標準を決めることであいまいな部分を明文化し、
「BooT.one Standards」に準じたものに変更していく方針となっております。

「BooT.one Standards」とは・・・

データに一貫性を与えて標準化し、
BIMにおける共通の認識を持つことを目的として
運用におけるルールを定義化したものです。

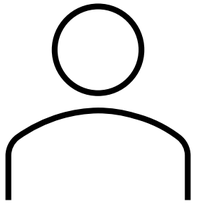


※BooT.one Standards＝BOS

ご利用ユーザー様へのお願い

再掲

今後、BooT.oneツールは新しい名称で開発を続けます。
そのため、ユーザー様には乗り換えを推奨いたします。



社内の運用上、
すぐに反映はできないなぁ

直接的に影響があるのは仕上表・建具表ですが、
すぐに変更しなくても問題がないように開発しています。
今後は、コマンドを始め、
BooT.one Standards に合わせて対応して参ります。

プロジェクト乗り換え(8月～)

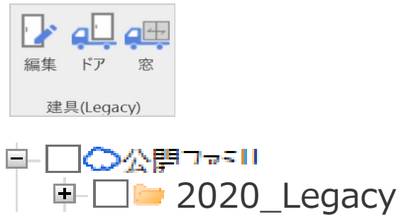
再掲

①進行中プロジェクト

⇒そのまま変更せずに対応してください。

テンプレート・コマンドも旧版を使用してください。

▼旧版



②新規プロジェクト

⇒下記2通りの対応方法があります。

A.) BooT.oneテンプレートをそのまま使用している

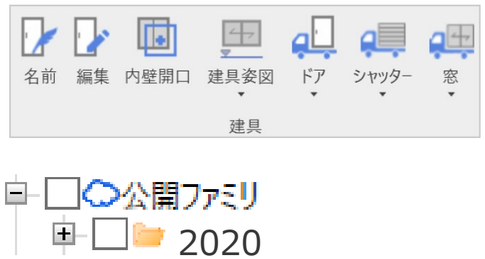
→新しいテンプレートを使ってください。

B.) 自社テンプレートにBooT.oneの内容を追加している

→BooT.oneの変更内容を追加する必要があります。

(次ページ参照)

▼新版



②-B：自社テンプレート更新(8月～)

再掲

・BooT.oneテンプレートに追加している**自社用の設定が少ない場合**

自社用の追加設定内容を記録し、
最新のBooT.oneテンプレートへ自社用の追加設定を反映してください。

・BooT.oneテンプレートに**追加している自社用の設定が多い場合**

自社用テンプレートに対し、BooT.one ver2.8.0の変更内容を更新します。
対応方法については、「BooT.oneテンプレート更新に伴う対応について.pdf」を
ご参照ください。